

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2348回

平成19年1月30日(火) 晴(本年度 第28回)

会長報告

丸山隆志

1月23日の寒鰯汁例会では、会員の皆さん・友好クラブの会津若松南RC・東京東江戸川RCの皆さんを交え開催されました。旬の寒鰯汁を堪能して、会員同士、又、友好クラブの交流を深められ大変楽しい例会を行う事が出来ました。SAA、親睦委員会、姉妹・友好クラブ委員会に感謝いたします。又、詩吟を謡って下さいました石田さんにも感謝いたします。

後日、会津若松南RC手代木会長・東京東江戸川RC鈴木会長からお礼のメッセージを頂いております。会員の皆様に宜しくと言って居りました。

国際協議会へ出席の藤川PGからメールが入り、次年度のテーマのお知らせがありました。テーマは、「Rotary Shares (ロータリーは分かち合う心)」であります。取り敢えずご報告致します。

松浦覚会員が2月1日付けでJTB東北酒田支店長としてご栄転になります。大変残念ですが当クラブを退会する事になりました。松浦さんは、当クラブの活動に積極的に参加して頂きました。特に今年度は、青少年交換留学生(ノラ・トーマスさん)のホストファミリーを引き受けて頂きました。JTB東北酒田支店長として更なるご活躍を祈念申し上げます。又、新任の支店長さんも当クラブに入会の約束を得ております。

●スマイル運動●

先のクラブ協議会でも提案致しましたが、3ヶ月以内に1回程度、例会で「スマイル」を心掛けて頂きクラブの奉仕活動基金にご協力をお願い致します。「スマイル」をする事により、例会での存在感、参加意識が生まれると思います。是非、「率先してスマイル運動」をしたいと思います。

お願いばかりで申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。

第2800地区下半期の主な行事

3/3 (土)：職業奉仕セミナー

3/17 (土)：次期会長幹事研修会(PETS)

米沢・伝国の杜

3/24 (土)：天童RC 50周年記念行事

4/14 (土)：地区協議会 米沢・伝国の杜

ドイツ視察研修

会員スピーチ

榎本政規

昨年10月、ドイツの南シュバルツバルト自然公園(別称：黒い森)の視察・研修に鶴岡市、山形大学農学部関係者による市代表訪問団の団長として参加してきました。

一般市民参加も含め、28人で深まる秋の黒い森を中心に、ドイツの森林を見学し、素顔に触れ、関係者との交流を深めてきました。

フランクフルト空港より高速列車で中心都市フライブルグに向いました。黒い森は、ドイツ南西部にあり、総面積約6,000平方kmの広大な丘陵地帯です。その内、森林面積が3,700平方kmで、鶴岡の1,000平方kmの約4倍あります。モミ・トウヒの針葉樹を主体に森林と牧草地農家が点在しています。

鶴岡市は一昨年の10月に市町村合併により森林が全面積の73%を占め、その利活用が地域振興の大きな課題であり、森林再生構想・・・鶴岡の森再生プロジェクトを総務省の認可を受け、「森林文化都市・鶴岡」の創生を提唱しております。その中心が北村昌美山形大学名誉教授で、出羽三山や赤川、庄内平野、日本海などを包み込み、山岳信仰や焼畑農法、黒川能、藤沢周平作品が象徴する美意識など、固有の歴史・文化をはぐくんでおり、これらを生かし、歴史・文化の薫る街、森林文化都市鶴岡を目指しております。

黒い森の語源は今から数世紀前に舟材として伐採されたブナ・ナラの広葉樹の代わりに植採されたド



イトウヒは針葉樹で、黒々としており、一面黒い海のように見えることから、黒い森と名づけられました。トウヒは病害に弱く、根が浅く、風水害の被害も受けやすいので、現在は昔のように広葉樹を増やし、針広混交林を造成する政策を進めています。

ドイツ留学の経験のある平山大教授の案内でドイツの森を歩いてきました。南シュバルツバルト自然公園事務所の訪問では、森林経営学の権威ブランドル元フライブルグ大学教授とローランドシェットル事務局長と懇談、富塚市長の親書を手渡し、今後一層の交流促進を誓い合っていました。

社団法人の自然公園協会は、この公園の管理者であり、フランス・スイスに隣接し、100km 圏内に、1,100 万人が住んでおり、公園内には動植物の保護区の管理や保養の為のハイキング・マウンテンバイク・ノルディックウォークなど、人々の用途別にコースを決め、整備されていました。標識や案内板の設置、地図や冊子作り、環境教育などにも力を入れており、チーズ農家や地産地消の料理提供施設、先進的なグリーンツーリズムの推進など、自然と人間の共生を見据えた管理をしています。

ティティゼイは、ティティ湖を中心とした保養リゾートであり、多くの人々が訪れるところでした。1493 mの最高峰フェルトベルクは黒い森の中心にあり、氷河期の稀少植物が残るエリアであり、快晴時にはアイザー・ユングフラウ等アルプスの雪をいただく 4,000 m級の峰々が見えます。

黒い森の玄関フライブルグは人口 20 万人、ミュンスター（大聖堂）を中心に石畳の古い街で、市街中心には市電が走り、中心街への車の乗り入れを規制し、歴史・文化漂う環境都市として有名なところ です。

時計の街として有名なフルトバンゲンはドナウ川の源流があり、この地にある野外民族博物館には、黒い森の古い農家が移築、保存されているが、まさしく田舎の多層民家に非常によく似ています。

9 日間の日程は朝から夕方まで各地を視察・研修のためにひたすら歩け！歩け！の旅でした。自然と調和した農村都市景観の中で、林道や遊歩道が縦横に整備され、家族連れや若者、小中学生など多くの人々が散策、山歩きを楽しんでおりました。森林文化都市鶴岡にも、六十里越街道・高館山周辺、出羽三山など森歩きの適地は多くあり、また多くの歴史・文化施設を含めた鶴岡の持つ固有の魅力を生かし、地域振興につなげていきたいと思ひます。

退会の挨拶

松浦 覚

いろいろお世話になりました。最後は地元でとお願いしていましたので、もう転勤はないと思っていましたが、酒田勤務を命じられました。酒田も地元、引越しが無いのは助かります。私が行く所はいつでも容易でないところばかりで、軌道に乗ってきたなと思うところに転勤になります。

鶴岡ロータリークラブには大変良くして頂いて感謝しております。ノラも元気しております。2月1日には 47 歳の若い後任が入会すると思いますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47 人	出 席 率	70.45%
出 席 数	32 人	修正出席数	32 人
出 席 率	72.73%	確定出席率	72.73%

●メイクアップされた方

藤川 享胤君 嶺岸 禮三君 富田喜美子君
足立 篤司君

●ビジター

後藤 正君（鶴岡南 RC）

プログラム委員会

委員長 阿 蘇 司 朗

- 2/5 第一ホテル料理長 足達氏 上海視察あれこれ
2/13 庄内映画村 kk 代表取締役社長 宇生（ウジョウ）氏
2/20 JC 鶴岡青年会議所理事長 佐々木一広氏
2/27 2800 地区職業奉仕委員長 安芸氏（米沢中央 RC）
3/13 三浦洋 社会保険労務士 年金問題あれこれ
3/20 富田喜美子氏 インド視察旅行あれこれ

スマイル

松浦 覚君 お世話になり、ありがとうございました。

佐藤孝子君 松浦さん遊びに来て下さい。榎本さん、ドイツの話ありがとう。RAC の応援よろしく。

石田 雄君 たら汁例会、楽しませて頂きました。

塚原初男君 会津若松南 RC、東京東江戸川 RC の計 9 名の皆さんのご来訪と友情交換に感謝して。榎本さん楽しいスピーチありがとう。

阿部信矢君 今年初出席です。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

石川匡志（鶴岡 RAC）君 11 月に結婚しました！6 月に子供も生まれます！

丸山隆志君 榎本さんスピーチありがとう。

榎本政規君 ご静聴ありがとうございました。